

七月よみとりおけいこ（低）①

なまえ（

ぎおんまつりが始まりましたね。

え？まだほこもたつてないし、コンチキチンのおはやしもきこえないよ？とおもった人もいるかもしれませんね。たしかに、ぎおんまつりといえば、四じようどおりあたりに山やほこがたつて、たくさんのお店がならんで・・・といったイメージです。でも、じつは七月中ずつとぎおんまつりはつづいているのです。

もとは千年いじようまえのこと。ふじ山が大ばくはつしたり、大じしんがおこったり、たくさんひとがでんせんびようでしんだり、とたいへんだったことがあります。それで、かみさまに、よくないことがこれいじようおこりませんようにとおねがいたのがはじまりです。

でんせんびようがはやるわけは、大雨です。ほつとんべんじよがあふれると井戸水の中にはいつてしまいますね。でも、みんなは井戸水をのむしかなかったので、すぐにおなかをこわして、たくさんひとがしにました。そこで人々はとりあえずつゆの大雨をやませてほしい、とりゆうじんさまにおねがいましたのです。

むかしの人は雨をふらせたり止ませたりするのはりゆうじんさま（ドラゴンボールのシェンロンみたいなもの）だと思っていました。それでりゆうじんさまの大こうぶつのうまをささげておねがいました。

今はそんなことはしませんが、かわりにうまのふだをつけたおちごさんがやさかじんじやにやってきました。「こまがたちご」というのです。

おねがいでききとどけられてぎおんまつりがおわるころにはまいとしつゆがあけますよ。

おんどくサインー

① 何の話でしょう？

（まつり

② んまつりは何月におこなわれるのですか。

（

③ んまつりのおはやはどうあらわすのですか？

（

④ このころに大ばくはつした山は何ですか？

（

⑤ 千年まえにはなかったものはどれですか？

（井戸（べんじよ）（水どう

⑥ んの人は雨をだれがふらせると思っていましたか？

（

⑦ の大こうぶつは何だと思われていましたか？

（

⑧ うまのふだをつけたおちごさんをなんといいますか？

（

⑨ あつているものに○をつけましょう。

（りゆうじんさまはトイレのかみさまだ。

（りゆうじんさまはほんとうにいる。

（りゆうじんさまとシェンロンはにている。

⑩ んゆうじんさまにお手がみをかきましょう。

できえは？

